

両国祭 9月11(土)、12(日)

後援会ブースは大賑わい



両国祭を訪れた方々に、両国高校・附属中学校をもっと知ってもらおうと始まった『後援会ホームページブース。』

昨年は2階進学相談会の教室の壁に掲示をしましたが、今年は5階の学校広報展示教室をお借りして後援会ホームページ委員会の掲示をしました。

後援会ホームページで、見たことのある写真もありますが、やはり限られた容量のホームページには掲載しきれない写真のほうがたくさんあります。

今年は昨年度の写真と今年度写真を掲示し、在校生の保護者の方々や、生徒たちが見ても楽しい掲示になりました。



同じ教室には、都立両国高校附属中学校『中高一貫5年の歩み』の写真や、中高の制服やパンフレットが置かれています。

小学生とその保護者の方がじっくりと見ていました。



大変多くの方にご覧頂き、ありがとうございました。
来年の両国祭ではさらに『わかる・両国』の掲示を予定しています。
是非足をお運び下さい。

後援会へのご意見・ご要望をお待ちしております。



両国祭 学校内の様子



活躍する生徒たち取材しました

【中学英語劇】

一昨年「Rainbow Maker 2008」を取り上げて頂いた日本テレビ『NEWS ZERO』に、再び取り上げて頂きました。

今年度の「Sing Like the Wind」は、東京大空襲と、両国高校炎上をモチーフにした創作劇です。

英語劇に係わった生徒たち取材しました。
詳しくは両国祭・英語劇の記事をご覧ください。



【NHKラジオ基礎英語1・2・3】



附属中学生の授業の中に取り入れられているラジオ基礎英語。毎週月曜日から金曜日まで1日3回の放送があるので継続しやすく、保護者の方の中にも中学生の時に聞いていたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

7月の放送の中では、基礎英語ⅠからⅢにおいて附属中学での授業の様子が学年ごとに放送され、9月号のそれぞれのテキストには各学年の授業の様子が写真入りで掲載されました。

【東京スカイツリーお土産コンテスト】



錦糸町駅から歩いて学校へ向かう途中、2012年春に完成が予定されている東京スカイツリーが見えます。

今年の夏休みに、附属中学校3年生の4名の女子が、そのスカイツリーにちなんだ『おみやげアイデアコンテスト』に挑戦しました。

7月23日 東京スカイツリーについての説明を聞いた後、両国の江戸東京博物館のお土産コーナーへ行き、すでに売られている商品を参考に各自アイデアをまとめます。4名のデザインしたお土産は、「スカイツリー型の水筒」、完成後のライティング『粋』『雅』を表す淡いブルーと江戸紫の「扇子」、メモクリップと時計が合体した「メモリークロック」、「ちりめんスカイツリーストラップ」。

7月30日 デザイン画をもとに、各自お土産のサンプルを作成。限られた時間内での作業に、美術が大好きな4名もさすがにくたくたです。附属中としての代表発表作品は「メモリークロック」となり、売る為のセールスポイントを話し合い、決定しました。



8月19日 当日の朝、久しぶりの学校で短い時間で練習をして、いざコンテスト会場へ。

「おみやげアイデアコンテスト」は両国にある国際ファッションセンタービルKFCホールアネックスにて行われ、会場には、アイデアを商品に採用しようと地元の企業の方々も多く出席していました。

次々と各学校のプレゼンテーションが行われていきます。いよいよ附属中学4名の発表です。

画用紙を使って見ている人によく伝わるように製品の説明ができ、発表は大成功でした。

審査委員の先生から「大人顔負けの細部にまで考えられたお土産」「発表のチームワークが素晴らしい」と講評がありました。

結果は最優秀賞を惜しくも逃しましたが、優秀賞を頂き、NHKニュース、テレビ東京、J:COMの取材がありました。

